

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度第2回上尾市子ども・子育て会議	
開 催 日 時	令和8年2月6日（金） 午後1時30分から午後2時15分	
開 催 場 所	上尾市役所 議会棟4階 全員協議会室	
議長(委員長・会長)	若原幸範	
出席者(委員)	荒川昌佑、黒須喜美雄、小谷野史香、長野由莉、藤本貴子、 糟谷珠紀、豊田健介、本田直子、鈴木玲子、黒須文和、稲田英明、 堀越洋子、橋本洋子、松澤 歩	
欠席者(委員)	高田裕美、吉田雄二、中谷茂一、和井田節子、岡田真彦	
事務局(庶務担当)	<p>【こども未来部】 部長 野崎孝幸、次長 小林仁子</p> <p>【こども支援課】 課長 長島友美、主幹 山田暁子、主査 小島一樹 主任 金子阿佐美、紀伊國瞭太、福田知央、主事 宮崎友貴</p> <p>【子育て支援センター】 所長 大塚 由美子</p> <p>【こども家庭保健課】 課長 持田ゆりえ、主幹 半田敦子、副主幹 河見眞里子</p> <p>【保育課】 副主幹 池田誠宏</p> <p>【こども発達センター】 所長 濱田 信子</p> <p>【青少年課】 課長 松崎まり子、主幹 吉原 雅司</p> <p>【学校教育部指導課】 副主幹兼指導主事 高橋恭之</p>	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	① 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）に係る 上尾市こども計画の代用計画の策定について ② 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業及び特定乳児等 通園支援事業の利用定員の設定及び変更について	① 承認 ② 承認
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数 1名

<p>会 議 資 料</p>	<p>資料1 上尾市こども計画の代用計画について 資料2 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業、特定乳児等通園支援事業所 利用定員の設定及び変更について 資料3 上尾市子育て支援センターの移転</p>
----------------	---

議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和8年3月6日

議長(委員長・会長)の署名

若原 幸範

議長に代わる者の署名
(議長が欠けたときのみ)

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>令和7年度第2回上尾市子ども・子育て会議次第</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 議題</p> <p style="text-align: center;">① 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）に係る 上尾市こども計画の代行計画の策定について</p> <p style="text-align: center;">-----事務局より説明（資料1）-----</p>
会長	<p>ただいまの説明についてご意見やご質問がございましたら、お願いします。</p>
糟谷委員	<p>誰でも通園制度の利用希望に係るアンケートを実施したと聞きましたが、どれくらいの方が希望されているのか、アンケートの集計結果が気になります。</p> <p>また、この制度の対象児童や利用条件について、市外の方の利用可否や就労条件等、もう少し具体的に説明をいただきたいです。</p>
事務局（保育課）	<p>アンケート調査については、昨年5月に、0歳から3歳未満のお子さんを持つ保護者の方を対象に実施いたしました。「こども誰でも通園制度を利用したいと思いませんか」という質問に対し、およそ8割の方が「利用したいと思う」と回答されています。アンケート結果につきましては、市のホームページにおいても公開しているところです。</p> <p>具体的な利用条件については、市外の方に関しては、上尾市内の対象施設を希望された場合には、手続きを踏めば利用が可能となっております。また、お子様の対象年齢は先ほど説明したとおりですが、利用される保護者の就労要件等はなく、あくまで保育所等に通っていないお子様が対象になるというところでございます。</p>
糟谷委員	<p>既に先行実施している自治体に対して調査等を行って、メリットやデメリット、課題や効果検証等はされているのでしょうか。</p> <p>また、上尾市の独自ルールのようなものを設ける予定があるのかどうかもお聞かせください。</p>
事務局（保育課）	<p>事業の実施に向けて、県内で既に実施している自治体を視察する等して調査させていただいたところです。課題としてはまずは施設及び人員の確保ですが、利用率があまり高くないということで利用者への周知、</p>

鈴木委員	<p>広報等が課題であると伺っているところです。先行実施自治体の実際の利用率につきましては、およそ25%程度となっております。</p> <p>上尾市の独自ルールについては、国の内容に準じた運用を想定しており、現時点では独自ルールというものは設けておりません。こちらについては、事業を実施していく中での運用の変更等も想定されますので、今後事業を実施しながら検討してまいりたいと考えているところでございます。</p> <p>まずは保育所で事業を始めるのだらうと思っておりますが、地域子育て支援拠点での事業の実施について、他の県では事例もあるようなので、実施できるように制度設計をしておいていただきたいです。</p>
事務局（保育課）	<p>ご意見いただいた通り、地域子育て支援拠点等も事業の対象となっております。なお、事業の開始にあたっては、施設が運営基準に該当するのかというところを確認し、認可を行った上で実施が可能となりますので、該当施設が事業を実施できるのかというところは、協議を行いながら進めさせていただきたいと考えております。令和8年4月からの事業開始となっておりますので、まずは実際に保育を行っている所を先行的に、私立の事業所様に対して相談をさせていただきながら徐々に事業拡大できるように取り組みを進めてまいりたいと考えております。</p>
荒川委員	<p>4月から開始ということで、事業の対象となる園数と、利用登録から申請までのスキームを教えてください。</p>
事務局（保育課）	<p>事業の対象園につきましては、現時点ではまず公立保育所2園での開始を予定しております。私立事業所につきましては、2月から改めて具体的に意向調査を行い、その中で実施を希望される保育園などと協議し令和8年度中の実施が可能かどうか、調整を進めてまいりたいと考えているところでございます。</p> <p>実際に利用される方の申請スキームについては、まず国が運営する「総合支援システム」に利用申請をしていただきます。申請内容を保育課の方で確認し、要件に合致する方に対し総合支援システムを使うためのアカウントをお送りします。次に、利用を希望する施設に対してシステム上で面談の申込みを行っていただきます。施設に申込みが届きますので、事前面談を行いお預かりができるかどうかを確認いただいた上で、実際に利用希望日をシステムで予約いただき、施設の方もシステムで管理しながら利用をいただくというような流れになっております。</p>
荒川委員	<p>インターネット上で申請等が可能ということですね。</p>
事務局（保育課）	<p>初めに、利用される方のID登録のようなものを、保育課が一律で市民の方に対し行うという形になります。それ以降は、基本的には事業者様と利用される方とのやりとりが主になるところでございます。</p>
荒川委員	<p>例えば、こどもが幼稚園の2歳児クラスに週2、3回程通う場合、この制度の対象となるのでしょうか。</p>

事務局（保育課）	幼稚園に通われる方であれば対象になります。
荒川委員	利用料が1時間300円とのことですが、これにはご飯代やおやつ代が含まれるのでしょうか。
事務局（保育課）	こちらの標準利用料については、あくまで利用料のみとなっておりますので、給食費等がかかる場合には別途徴収することが可能となっております。
会長	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>様々なお質問をいただきまして、この制度に関しては運用面含めて大分クリアになったのではないかと思います。</p> <p>他にご意見ご質問なければ採決に移りたいと思いますが、よろしいですか。</p> <p>それではお諮りいたします。ただいまの議題について承認することよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>承認</p> <p>② 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業及び 特定乳児等通園支援事業の利用定員の設定及び変更について</p> <p>-----事務局より説明（資料2）-----</p>
会長	ただいまの説明について、委員の皆様からご質問やご意見等ありましたらお願いいたします。
糟谷委員	<p>新設園が2つとも瓦葺地域ということで、上尾市こども計画では量の見込みは増えるとなっているものの、施設を運営する側からすると、こんなに保育園が増えていっても本当に利用者が入ってきてくれるのかと心配をしてしまいます。この先向こう5年本当に見込み通りこどもの数が増えていくのでしょうか。社会情勢的にもこどもの数が増えるというのはなかなか難しいのではないかと思います。上尾市は今後も保育園を認可して増やしていく方針なのかお聞かせください。</p> <p>また、新年度の入所児童が決まったところですが、どれだけ入所申請があつて、選考に漏れた方が今回どれくらい出たのかどうかお聞かせください。</p>
事務局（保育課）	まず保育の需要の見込みにつきましては、上尾市こども計画とは別に上尾市保育環境整備計画というものを策定しており、その中で毎年見直しを行い、保育需要を適切に把握できるよう努めているところです。そ

	<p>の中でも令和7年度の保育需要については、増加傾向の見込みとなっております。委員さんが心配されますように、全国的にはこどもが減っている中、上尾市では住宅都市ということもあり保育需要がまだ伸びているという状況ですが、その見極めは大変重要であると考えております。需要の見込み等をしっかりと計算し、適切な保育環境の整備に努めたいと考えているところでございます。なお令和9年度につきましては、やはり保育需要が一定数見込まれるというところで、昨年の夏に新たに施設の設置を希望する事業者がないか、公募をさせていただいたところでございます。</p> <p>また来年度入所の申請状況につきましては、令和8年4月入所の一次選考が終わりまして、今週その結果をお送りしたところでございます。実際の申請件数等は、詳細な数字が出ておりませんので現時点ではお答えができないというところでございます。</p>
野崎部長	<p>補足をさせていただきますと、今のところ向こう10年程は毎年保育需要が伸びると見込んでおります。こどもの数は上尾市も減っていますので、共働きや女性の社会進出が進んでいく状況が、上尾市の場合はまだ顕著に続いているという見方をしているところでございます。</p>
糟谷委員	<p>入所するこどもの数は増えていて、実際に1歳児は確かに多いですが、3歳から上になると結局幼稚園も定員割れをしているというのもあり、本当にこんなに施設ばかり作って大丈夫なのかという思いがあります。また、公立保育所については統廃合がされていく中で、新しい施設ばかり建てるよりも公立の保育所を存続させて生かしていくことを考える必要があったのではと思いました。令和9年度も保育園を新設することについて、もう手を挙げているところがあるということで、今後も妊娠・出産数等をしっかりと見極めながら、各保育園の運営についても安定的にできるような支援をしていただきたいという、これは意見とさせていただきます。</p>
会長	<p>重要なお意見であったと思います。事務局も引き続き丁寧に対応していかれるとは思いますが、しっかりと受け止めていただければと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
本田委員	<p>今回新設される地域は、瓦葺で駅に近いという地域性もありニーズはあると予測できます。上尾市は東側と西側に分かれています。駅に近い条件の良い地域は新しい住宅もたくさんできてニーズはたくさんあるかと思えます。一方で、入所が減っている地域はどうなのかお聞きしたいです。</p>
事務局（保育課）	<p>まだ実際に明らかに減少するというような地域は出ていないところでございます。</p>
藤本委員	<p>公立保育所が少なくなっていくと思いますが、保育園への入所を希望するこどもたちが多く、その受け皿を民間保育園に求めているから今後も</p>

	<p>施設を増やしていく考えなのかなと思っています。公立保育所の保護者としては、とてもいい保育をしてくださっているので、公立保育所をなくさない方向でも考えていただきたいです。建物の耐震の問題等もありますが、上尾市の保育方針はいいものを持っていると思うので、そちらも維持できるというかなと思っています。</p>
会長	<p>ご意見ありがとうございます。 他にいかがでしょうか。</p>
小谷野委員	<p>今までの話に関するのですが、幼稚園でも定員割れを起こしており、2歳児や3歳児は少し増えている傾向にはありますが、幼稚園にも支援を拡充していただきたいです。難しいのかもしれませんが、良い幼稚園がたくさんありますので、幼稚園の定員割れについても考えていただきたいと思います。こちらも意見です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。 他にいかがでしょうか。</p>
長野委員	<p>資料2の7ページで、特定乳児等通園支援事業所の利用定員は年齢別に0歳6人、1・2歳が10人となっていますが、認可保育園だと0歳3人に対し先生を1人配置する等と決まっているかと思います。保育園に通っているこどもとは別に、こども誰でも通園制度を利用するこどもがいて、特に1・2歳児だといやいや期があったりして、毎日通園しているこどもを保育するのとは別の大変さが先生にはあるかと思います。それに対して保育園の先生の補充や確保がされて、体制がしっかり整っている状況なのでしょうか。</p>
事務局（保育課）	<p>公立保育所につきましては、こども誰でも通園制度を専用の保育室で実施する予定でございます。やはり短期での利用ということもあり、通常の保育とは異なることも想定しておりますので、適切な人員配置により保育を実施させていただく予定でございます。</p>
荒川委員	<p>保育園の入所申請について、第一希望から場合によっては第十希望くらいまで申請すると思いますが、第一希望で選考が通った率であるとかそのあたりのデータはあるのでしょうか。</p>
事務局（保育課）	<p>保育課ではそのような情報はまだ把握できていないところでございます。</p>
会長	<p>他にいかがでしょうか。 よろしいですか。他に無いようでしたら、ただいまの議題について承認するということではよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>承認</p>

<p>事務局(子育て支援センター)</p> <p>事務局(こども支援課)</p>	<p>(3) 報告事項</p> <p>① 上尾市子育て支援センターの移転について</p> <p>-----事務局より説明(資料3)-----</p> <p>② その他</p> <ul style="list-style-type: none">・令和8年度第1回上尾市子ども・子育て会議は7月頃に開催予定・委員の任期満了に伴う令和8年度の委嘱替えについて <p>(4) 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---